

神奈川県立図書館 所蔵資料のご紹介



KANAGAWA PREFECTURAL LIBRARY

Introduction



はじめに

神奈川県立図書館は、県立の社会・人文系ライブラリーとして、社会・人文系の専門資料、神奈川県に関する資料や音楽・映像資料を収集しています。

当館が所蔵する生涯学習や調査・研究に役立つおすすめの資料や貴重なコレクション類をご紹介します。

社会・人文系の資料

* 法律情報

法律情報コーナーには、現行法規総覧や法令全書、官報、六法全書をはじめとして、用語事典、判例集等、法律を調べるために必要な資料を揃えています。



六法全書

| 法令全書 |

「法令全書」は「官報」と共に法令の原典となるものです。官報に公布・公示された法令・政令等を種類ごとに区分し、法令番号順に配列しています。当館では、1867年から現在までの法令全書を所蔵しています。



* 地方史

全国の自治体が発行した地方史誌を収集しています。都道府県史、県庁所在地をはじめ主要な市町村史は公開の棚に、それ以外は書庫に配置しています。



* 雑誌・紀要

約8,000タイトルの雑誌・紀要を永年保存しています(一部短期保存)。社会・人文系(主に法律、経済等)に関する雑誌や、神奈川県内施設の刊行物、大学および研究機関の紀要なども収集しています。大正や昭和初期に刊行された雑誌も閲覧できます。



| 法律時報 |

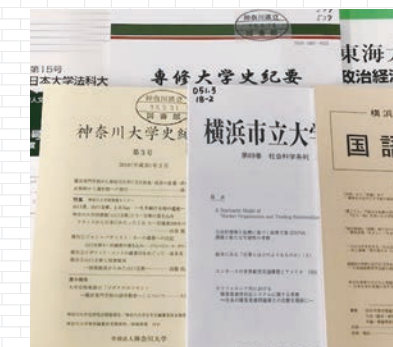
時事的な法律解説、法律家の論文などを掲載する法学雑誌です。1929年の創刊号から所蔵しています。



法律時報 創刊号(1929年)

| 大学紀要 |

県内大学のほか、国内大学・研究機関が刊行した社会・人文系の紀要を収集しています。



* その他

| 日本教科書大系 |

「日本教科書大系」は、平安から明治までの寺子屋などで、手本・教科書として使われた史料を網羅した「往来編」(全17巻)と、明治初期から戦時までの初等教育の各教科の教科書が収録された「近代編」(全27巻)があり、教科書を調べるときの基礎資料です。



女性関連資料

2015年に、かながわ女性センターから移管された約84,000冊におよぶ女性関連の資料です。婦人運動理論家の山川菊栄氏の蔵書や自筆原稿などをもとに構成された「山川菊栄文庫」のほか、女性労働問題に関する貴重な資料を多く所蔵しています。現在も、ジェンダーに関する資料を重点的に収集しており、閲覧・貸出ができます(雑誌・参考図書・貴重書等は閲覧のみ)。



| 山川菊栄賞 |

山川菊栄氏の没後、山川菊栄記念会が発足し、1981年～2014年まで、フェミニズムの視点に立って女性の経験を掘り起こし、女性差別の現状をえぐりだす諸研究に対して、贈呈していた賞です。受賞作の閲覧・貸出ができます。



山川菊栄自筆原稿(複製)



| 国勢調査 |

5年ごとに発行される「国勢調査報告」は、1950年以降を所蔵しています。また、1920年に行なわれた第1回調査の記念録も、かながわ資料/新聞・雑誌室で閲覧できます。

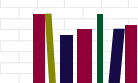
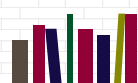


日本国勢調査記念録(1922年)

* ビジネス情報

| 会社四季報 |

個別企業研究の必携書といわれる「会社四季報」は四半期ごとに発行されており、当館では、1979年以降を所蔵しています。



神奈川県資料

神奈川県に関する郷土資料、行政資料を収集しています。また、江戸時代の和書などの貴重な資料のほか、新聞、地図、絵図、絵葉書等、多彩な資料を所蔵しています。



東海道中膝栗毛(1862年)



東海道分間之圖(1690年)

* 行政関係資料

神奈川県、県内市町村が発行した行政資料(公報、議会会議録、統計書、広報紙等)を所蔵しています。

| 神奈川県統計書 |

1874年以降、発行された神奈川県の統計書を保存しています。



| 神奈川県公報 |

1873年～1961年までの公報をマイクロフィルムで所蔵しています。1944年7月以降の公報は、製本した冊子体でも閲覧できます。

* 文化財調査報告書・発掘調査報告書

県内の自治体が発行した文化財調査報告書や発掘調査報告書を収集しています。文化財調査報告書は約5,000点、発掘調査報告書は約2,400点所蔵しています。



* 新聞(地域版)

神奈川新聞のほか、主要な新聞(朝日、毎日、読売、日経、産経、東京)の地域版(神奈川版、横浜版等)や、神静民報を原紙で保存しています。朝日、毎日、読売、日経新聞は全国版(縮刷版)も所蔵しています。また、毎日新聞の前身である「東京日日新聞」(1872年2月の創刊時～)、朝日新聞の前身である「東京朝日新聞」(1888年7月～)をマイクロフィルムで所蔵しています。

| 横濱新報もしほ草 |

幕末から明治初年にかけて横浜で発行されていた新聞です。



江湖新聞と合刻された横濱新報もしほ草の復刻版

| 横浜貿易新聞 |

神奈川新聞の前身の新聞です(1890年2月1日創刊)。当館では、1898年4月からマイクロフィルムで所蔵し、マイクロフィルムを引き伸ばした製本版も所蔵しています。



| The Japan Weekly Mail (復刻版) |

横浜のJapan Mail社で発行された新聞です(1870年1月創刊)。明治期の日本から西洋社会への情報発信に最も重要な役割を担いました。



* 報徳コレクション

神奈川県出身の二宮尊徳(金次郎)および彼が説いた報徳思想についてのコレクションです。

| 二宮尊徳翁 |

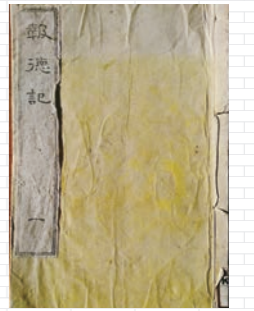
この資料の中に歩きながら本を読む姿の絵が掲載されたことから、「二宮金次郎=薪を背負って本を読む」というイメージが広がることとなりました。



二宮尊徳翁(1891年)

| 報徳記 |

弟子が書いた資料です。これには「歩みながら誦」(誦=そらんずる。つまり読んではない)と書かれています。



報徳記(1885年)

* 開港関係資料

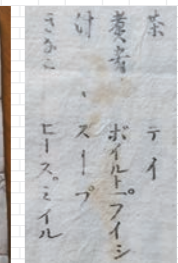
ペリー来航の地であり、横浜港を有する神奈川県の図書館として、外国船の到来やペリー提督に関連した資料から、開港後の横浜の様子がわかる冊子や絵図まで、様々な開港関係の資料を所蔵しています。

| 横浜聖書 |

開国に伴い、キリスト教の布教も行われるようになりました。そこで必要になったのが日本語で書かれた聖書です。開国の地・横浜では多くの聖書が発行されました。当て字(イザヤ=以塞亜など)も多く、布教を進めるため苦勞して翻訳された聖書で、現在目にするものとは一風変わった表現がされています。



横濱みやげ(出版年不明)



| 語学辞典・会話教本 |

開国に伴い、日本人と外国人の相互が必要とした語学辞典・会話教本を所蔵しています。

* 地図

県内の道路地図、住宅地図(昭和30年代～)、路線価図、土地宝典、神奈川県迅速測図のほか、幕末(開港)期や明治期の横浜の地図なども多数所蔵しています。



繪入名所横濱新圖(1882年)

* 絵図

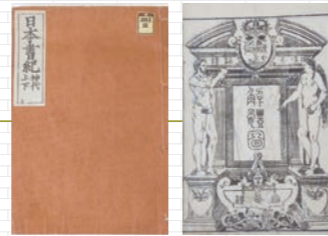
横浜絵、開化絵、役者絵等の浮世絵や、県内の観光名所を描いたもの、双六、役者番付等を所蔵しています。



横濱海岸鉄道蒸気車圖(1874年)

貴重書・コレクション

江戸時代や明治期のベストセラー本、目を見張る奇抜な装丁の本・・・当館の書庫には、なかなか目にするのできない貴重な本や、特色あるコレクションが収められています。



日本書紀(1599年) 解體新書(1774年)

| 民俗芸能全集11 上中下 |

限定20部のみで発行された、世にも珍しい蛇皮の装丁本です。蛇の鱗の上に金箔押しで題字が書かれています。三線という沖縄の弦楽器のための楽譜です。



民俗芸能全集11 (1966年)

| 解剖手稿 |

レオナルド・ダ・ヴィンチによる手稿の鮮明な複製を収録。解剖図に付されたメモを日本語訳で読むこともできます。縦48cm横33cmの大型本で、天、小口、地に金を塗布する「三方金」という装丁が施されています。



解剖手稿(1982年)

* ベストセラーズ文庫

明治以降約150年間のベストセラー・コレクション。1,900冊を超える資料を保存しており、世俗・文化の推移を知る上でとても貴重なコレクションです。



吾輩八猫デアル(1907年)

| 金色夜叉 續編 |

こちらの幻想的な口絵は近代日本画の巨匠、鏗木清方によるもので、イギリスの画家ミレイの「オフィーリア」に着想を得ています。



金色夜叉 續編(1904年)

| 日米會話手帳 |

玉音放送から2か月もたらずに発行された戦後最初のベストセラー。当館の所蔵する1945年のものはたいへん稀少です。



日米會話手帳(1945年)

* 唱歌集コレクション

明治・大正・昭和初期にかけて多くの唱歌が創られましたが、今では失われたものも少なくありません。当館ではそのような貴重な唱歌集をコレクションとして所蔵しています。



修身唱歌 甲の巻(1902年)

* 戦時文庫

戦前・戦中に戦意高揚のため設置された貸出文庫の一部です。戦時下の思潮や生活をよく反映しています。当館の所蔵資料は、GHQによる接收を逃れるため当時の金沢文庫職員が金沢文庫展示室内の須弥壇(仏像を安置する台座)に隠したもので、1969年に発見されました。



其の日の心得(1942年)

* 雑誌創刊号コレクション

1925年～1935年と1941年～1950年に刊行された創刊号が多く、この時期に刊行された雑誌は、太平洋戦争前後の世相を知る上で重要な、そして貴重な資料といえます。



美しい暮らしの手帖(1948年)

音楽・映像

レコード・CD・カセット・DVD・LD・楽譜等、貴重な寄贈資料コレクションも含め約11万点の資料を所蔵しています。また、16ミリ映写機のほか、蓄音機および、スピーカーなどの貴重な機材も保管しています。



エジソン社製蓄音機



タンノイ社製スピーカー(左)と寺垣式スピーカー(右)

* 16ミリフィルム

1954年の開館当初、視聴覚事業の要だったのが、16ミリフィルムを使用した映画上映会などでした。当時から収集保管した教育映画や「神奈川ニュース」などの約3,500点の資料を所蔵し、所蔵数は県内最多を誇ります。(個人貸出は行っていません。)



16ミリフィルム映写機

* レコード

クラシックやJAZZなどを中心に、レコード(LP・EP・SP)約7万点を所蔵しています。一部を除き貸出ができます。

| ソ連レコード メロディア盤 |

第2次大戦中、ドイツで文化政策宣伝の一つとして録音され、国内外にラジオ放送された作品を、戦後ソ連軍が戦利品として没収。ソ連のレコード公社「メロディア社」がレコード化し、ソ連国内向けに販売したものの。入手が難しい貴重な資料です。



ベートーヴェン「交響曲第5番八短調作品67」フルトヴェングラー、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団

* 特別コレクション

貴重な資料の多くは、寄贈された資料です。一部の特色ある資料群は特別コレクションとして保存されています。一部を除き貸出ができます。

| 野村光一文庫 |

音楽評論家野村光一氏が収集した図書・雑誌・レコード・音楽会プログラムコレクション。



ロンドンQUEEN'S HALLでのラフマニノフ演奏会プログラム



| 日野康一コレクション |

映画・音楽評論家日野康一氏の収集した映画音楽を中心としたLPレコードコレクション。

ブルース・リー ドラゴンのすべて

| 大宮真琴コレクション |

ハイドンを専門とする音楽学者大宮真琴氏のSPレコードコレクション。

Haydn「Symphony No.13, In G Major」Arturo Toscanini, N.B.C. Symphony Orchestra



| 佐藤コレクション |

実業家佐藤隆司氏の収集したクラシック音楽、特にワーグナー作品を中心としたLPレコード・CDコレクション。ワーグナー「ニーベルングの指環」フルトヴェングラー、ミラノ・スカラ座管弦楽団



児童図書コレクション

1974年に開催された「絵本展」を契機に整備された児童図書コレクションは、現在も受賞作品を中心に継続して収集しています。一部を除き貸出ができます。長年収集していますので、読んで楽しむことはもちろん、研究用にもお使いいただけます。





図書館に足を運ばなくても利用できる資料もあります。江戸時代から明治時代までの所蔵資料の一部、行政資料、図書館職員が作成した資料などのデジタルデータが、図書館のWebサイトから直接利用できます。

*** 神奈川デジタルアーカイブ**

http://www.klnet.pref.kanagawa.jp/digital_archives/

県立図書館と県立公文書館の所蔵資料から特徴的なコレクションや県立図書館が刊行した資料をデジタルデータとして紹介しています。



鎌倉大評定(出版年不明) 右上にいる人物が源頼朝です。

*** 神奈川と明治**

～躍動する神奈川・明治新時代

http://www.klnet.pref.kanagawa.jp/digital_archives/meiji150/m150th.htm

明治150年を記念し、県立図書館が所蔵する資料の中から、黒船の来航、開国、文明開化、さまざまな技術、思想、風俗、文物等の資料を公開しています。



モルフ商会引札(1895年)
カタン糸(綿糸の一種)を扱う商会の広告です。

*** 神奈川県行政資料アーカイブ**

http://www.klnet.pref.kanagawa.jp/data_catalog/

従来紙媒体で提供していた県の主要な行政刊行物のうち、県のウェブサイト上で公表している、統計書、年報等(行政資料)の電子ファイルを、地域の課題や社会の様々な問題の解決に向けて役立てられるよう公開しています。

*** 神奈川県**

郷土資料アーカイブ

http://www.klnet.pref.kanagawa.jp/kyoudo_archives/main.htm

神奈川県内の古今の姿がわかる、浮世絵、古文書、写真等を、県立図書館が所蔵しているもののほか、所有者(団体・個人)からご提供をいただいた多くの資料を公開しています。



首尾四谷色大山2
大山参り糸松(菊松)尾上菊五郎(1880年)
全6枚組のうちの2枚目。役者絵の題材としても「大山詣り(参り)」は定番のものでした。

*** 知の編集－職員執筆刊行物を読む－**

http://www.klnet.pref.kanagawa.jp/information/shokuin_seika.htm
特定のテーマによる所蔵資料の目録を紹介しています。ただの題名リストではなく、解説や文献案内などを職員が執筆しています。

